さくらぴと

令和8年
10月23日発行
NO.14
さくら組 西條

さわやかな秋晴れの心地良い日が増えてきましたね。 今月末のハロウィンを前に子ども達も「もう少しでハロウィンだよね!」とワクワクした声が聞かれていますよ。 「先生達やこすもすさんをビックリさせるんだ☆」と気合いの入った愛嬌たっぷりのお化けを製作中… 持ち帰りを楽しみにしてくださいね。

<楽しかった園外保育>

天気にも恵まれ、もくもくランドに行き、木製遊具で遊んだり、木工芸品作りにチャレンジしてきました。 ふだんから行くもくもくランドも、友達と行くとまたひと味違うようで、ひたすら走っていたり、いつもやりたがらないような遊具にも挑戦していました。



すべり台の上からはいチーズ☆



紙ヤスリで木がつるつるになるまでみがくよ〜〜〜!!



いっぱい遊んでみんな汗だくだね







<なわとび大会を行いました>



運動会後から取り組んだなわとび! はじめたばかりの頃はなわを足元に回すのも難しかったのですが毎日練習することで跳ぶ回数が増えてきました。
大会は終わりましたが、今後もなわとびを続けていきたいと思います。

第1位



5歳児の部 阿部陽斗くん (85回)

4歳児の部 横橋怜くん (18回)

みんな頑張ったね☆

<心も体もぐん!と大きく…>

最近のさくら組の様子を振り返ると、さまざまな面でステキな成長の姿が見られるようになり、頼もしく感じています。

- お友達と遊ぶ中で時には意見がぶつかる事もあります。でも以前と比べて「ごめんね」・「いいよ」の言葉や自分の気持ちを伝え合い、自分達で折り合いをつけて仲直りできるようになってきました。お互いを思いやる心がしっかりと育っています。
- 給食の時間には「時間を意識して最後まで食べ終わろう」と目標をもって取り組む姿が増えました。時計を気にしながら「あと少しだ」・「全部食べた」と嬉しそうに報告してくる子ども達の表情には達成感があふれています。
- 4歳児は週末のできごとや楽しかった経験をみんなの前で発表することがスムーズになりました。自信をもって言葉にする力に大きな成長を感じます。

一歩一歩できる事や相手を思いやる気持ちが広がり、日々の成長に感動させられる毎日です。 ご家庭でも「すごかったね」・「頑張っているね」と子どもの成長を一緒に喜んであげてください。